

平成19年度事業計画書

特定非営利活動法人 腹膜播種治療支援機構

1 事業実施の方針

初年度は、これまでに行ってきた腹膜播種治療の支援活動を、インターネットを利用した広報活動及び、フォーラムを中心とした事業をNPO法人の活動として、患者及び患者家族、一般市民に知ってもらい、医師、研究者、患者の支援活動を定着させ、より一層の社会貢献を目指す。

2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
(1) 腹膜播種治療法の術式普及事業	術中腹腔内温熱化学療法の施行支援	随時	協力病院 その他病院	3人/回	医療関係者患者等 10例/月	500
	術後早期の腹腔内化学療法の施行支援	随時	協力病院 その他病院	3人/回	医療関係者患者等 10例/月	0
	腹腔内温熱化学療法と腹腔内化学療法の勉強会開催	1回/年	兵庫県内 又は 大阪府内	5人/回	医療関係者患者等 30人	0
(2) 腹膜播種治療に関する情報収集支援事業	患者及び患者家族を対象とした専門医による面談	随時	協力病院 その他施設	2人/回	会員及び患者と家族 20人/回	50
(3) がん患者在宅療養支援事業	在宅がん患者の日常生活支援	随時	電話対応	1人/回	在宅がん患者 10人	50
			訪問対応	1人/回		
(4) 腹膜播種治療法の普及啓発及び研修・講演に関する事業	医師、研究者、医療スタッフのスキルアップ研修・講習会開催	1回	兵庫県内 又は 大阪府内	5人/回	医療関係者 50人	150

	医療者、対象患者、関係者のためのセミナー等企画開催	準備	兵庫県内 又は 大阪府内	5人／回	医療関係者 患者等 50人	150
	専門医による論文、情報誌の作成	準備	事務所	2人／回	医療関係者 及び患者等 300人	150

平成20年度事業計画書

特定非営利活動法人 腹膜播種治療支援機構

1 事業実施の方針

本年度は、腹膜播種治療の支援活動を更に進歩させるための施策として、インターネットでの展開を再構築し、医師、研究者に対する治療法支援活動を定着するための事業を強化するために、医師、研究者、医療関係者並びに、患者、患者家族から感想や意見を取り入れながら、支援活動の改善と充実を目指す。

2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
(1) 腹膜播種治療法の術式普及事業	術中腹腔内温熱化学療法の施行支援	随時	協力病院 その他病院	3人/回	医療関係者 患者等 10例/月	1300
	術後早期の腹腔内化学療法の施行支援	随時	協力病院 その他病院	3人/回	医療関係者 患者等 10例/月	100
	腹腔内温熱化学療法と腹腔内化学療法の勉強会開催	2回/年	兵庫県内 又は 大阪府内	10人/回	医療関係者 患者等 100人	100
(2) 腹膜播種治療に関する情報収集支援事業	患者及び患者家族を対象とした専門医による面談	随時	協力病院 その他施設	2人/回	会員及び患者と家族 100人	100
(3) がん患者在宅療養支援事業	在宅がん患者の日常生活支援	随時	電話対応	1人/回	在宅がん患者 10人	100
			訪問対応	1人/回		
(4) 腹膜播種治療法の普及啓発及び研修・講演に関する事業	医師、研究者、医療スタッフのスキルアップ研修・講習会開催	2回/年	兵庫県内 又は 大阪府内	5人/回	医療関係者 50人	200

	医療者、対象患者、関係者のためのセミナー等企画開催	2回／年	兵庫県内 又は 大阪府内	10人／回	医療関係者 患者等 50人	200
	専門医による論文、情報誌の作成及び販売	随時	事務所	2人／回	医療関係者 患者等 300人	150